

単独研究用

兵庫医科大学 研究実施のお知らせ

本学で実施しております以下の研究についてお知らせ致します。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究課題名	潰瘍性大腸炎の口側伸展例に関するリスク因子の検討 [倫理審査受付番号：第 4427 号]
研究責任者氏名	兵庫医科大学消化器内科学講座 主任教授 新崎信一郎
研究機関長名	兵庫医科大学 学長 鈴木敬一郎
研究期間	2023 年 6 月 20 日 ～ 2024 年 5 月 1 日
研究の対象	以下に該当する患者さんを研究対象とします。
	疾患名： 潰瘍性大腸炎 / 診療科名等： 消化器内科学講座 受診日：西暦 2006 年 4 月 1 日～ 2023 年 5 月 1 日
研究に用いる 試料・情報の種類	<input type="checkbox"/> 試料等 <input checked="" type="checkbox"/> カルテ情報 <input type="checkbox"/> アンケート <input type="checkbox"/> その他 ()
研究目的・意義	潰瘍性大腸炎は、再燃と寛解を繰り返し未だ原因が分かっていない腸疾患です。患者さんの中には、病変範囲が口側へ伸展していく患者さんがいらっしゃいます。欧米をはじめとした報告では、口側へ伸展した患者さんは、その後の予後において入院治療や外科的治療のリスクが上がる事が知られていますが、本邦でのデータは限られています。また、どういった患者さんが口側伸展を来たすリスクがあるのかも不明のままです。今回我々は、消化管内科を受診した潰瘍性大腸炎の患者さんのうち、どのような頻度で口側伸展が起こるのか、その後の予後やリスク因子を明らかにすることで、一般の皆様や、消化器専門医への診療にも有益なものになると考えています。
研究の方法	●対象となる患者さん 対象となる患者さんは以下の通りです。 対象者 2006 年 4 月 1 日から 2023 年 5 月 1 日まで当科を受診された潰瘍性大腸炎患者さん ●研究に用いる情報の種類 以下の患者さんの情報を入手し、この研究のデータとして活用します。

単独研究用

	<p>1) 患者背景(性別、年齢、重症度、病変範囲等)</p> <p>2) 発症後の経過(入院率、手術率、必要となった薬剤治療等)</p> <p>以上の内容から、潰瘍性大腸炎の患者さんにおいて、病変範囲がどれくらいの割合で口側に伸展したかどうか、あるいはどういった特徴をもった患者さんが伸展することになったのかを明らかにしたかを明らかにしたいと考えます。</p> <p>協力をお願いする内容はあなたの臨床情報（薬剤の投与歴、既往歴、血液検査結果など）を確認するために、あなたのカルテを閲覧させていただきます。</p>
研究組織	兵庫医科大学 消化器内科学講座
個人情報の取扱い	<p>1) 本研究の対象とする患者さまの個人情報、氏名と患者番号、臨床情報です。その他の個人情報（住所、電話番号など）は一切取り扱いません。</p> <p>2) 本研究で取り扱う患者さんの診療情報は、個人情報をすべて削除し、第三者にはどなたのものかわからないデータ（加工データ）として使用します。</p> <p>3) 患者さんの個人情報と加工したデータを結びつける情報（連結情報）は、本研究の個人情報管理者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみ参照します。また、研究終了時に完全に抹消します。</p> <p>※本研究に関する質問や確認のご依頼や、ご自身のデータを使って欲しくないとお考えの患者さんは、下記へご連絡下さい。</p>
本研究に関する連絡先	<p>兵庫医科大学病院 消化器内科学講座 主任教授 新崎 信一郎</p> <p>兵庫医科大学病院 消化器内科学講座 助教 佐藤 寿行</p> <p>〒663-8501 兵庫県西宮市武庫川町 1-1</p> <p>0798-45-6663（対応可能時間帯：平日 9:00～17:00）</p> <p>※時間外の連絡先は 0798-45-6111 の病院代表が窓口となります。詳細についてのお問い合わせに関しましては、お手数ですが可能でしたら、平日 9:00～17:00 に 0798-45-6663 までご連絡いただけますと幸いです。</p>